

資料-3 観測井戸No.63周辺での措置に関する実施設計について

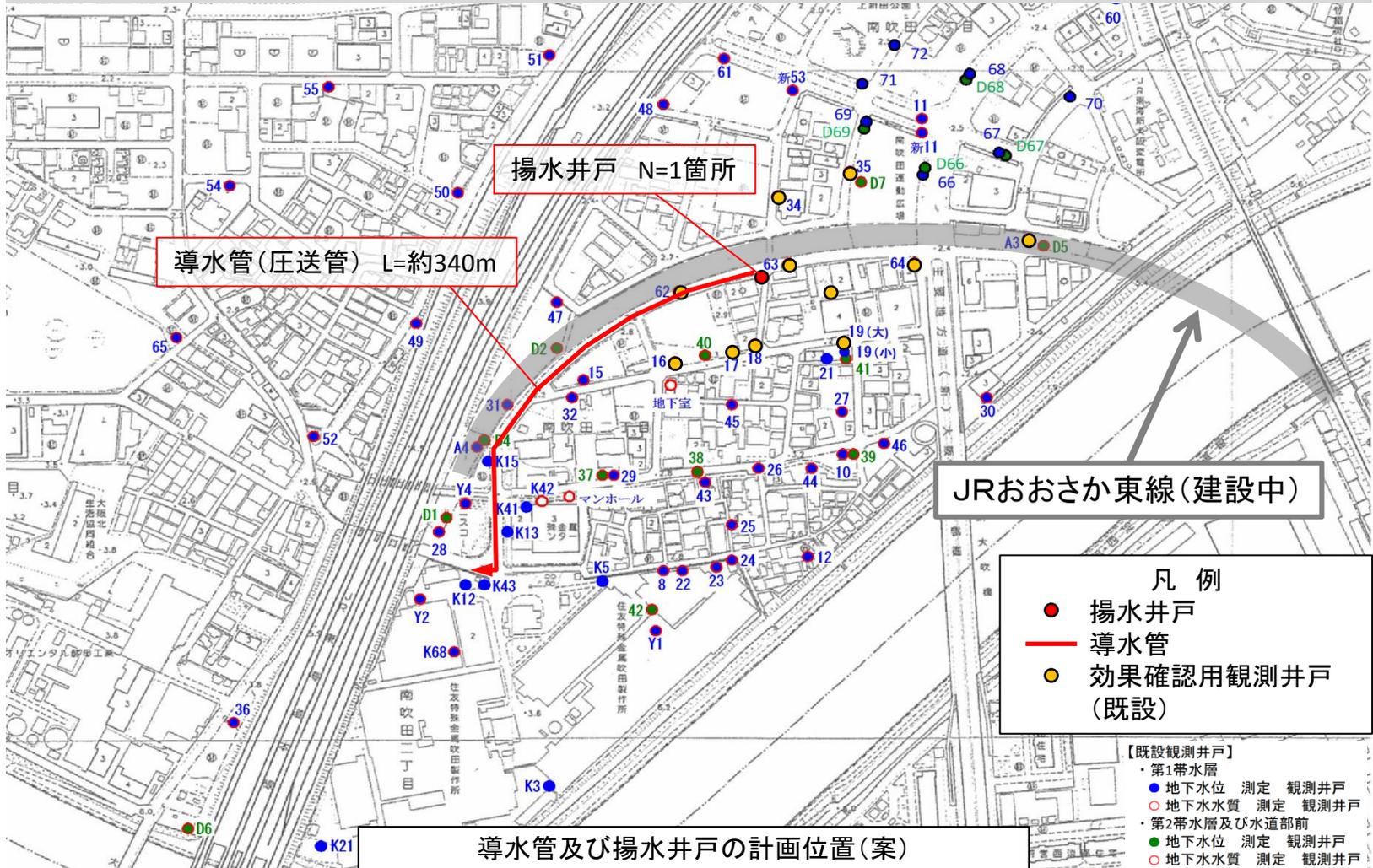
平成28年10月12日

吹田市 環境部 環境保全課

汚染地下水導水計画

【目的】

有機塩素化合物が環境基準値の100倍を超過する高濃度汚染域内の観測井戸No.63付近に揚水井戸を設置し、道路に導水管(圧送管)を埋設して関係企業内の処理施設まで汚染地下水を導水後、曝気処理する。



実施設計の概要

項目	概要	検討課題
汚染地下水揚水設備	<ul style="list-style-type: none"> 揚水設備配置計画 (揚水井戸、揚水ポンプ、操作盤等) 規模・構造・型式の決定 	<ul style="list-style-type: none"> 施設配置に必要なスペースの確保 揚水による地盤沈下防止 (既往調査結果から、日揚水量を42m³/日以下に設定) 揚水ポンプ・揚水井戸の仕様 運転方式(間欠・連続)の仕様
汚染地下水導水設備	<ul style="list-style-type: none"> 導水管配置計画 (揚水地点～処理施設まで) 規模・構造・型式の決定 (管径、材質、付帯設備等) 	<ul style="list-style-type: none"> 既設埋設物(上下水道、電気、ガス等)を考慮した最適な導水管配置計画の作成 溶解性鉄の析出(スケール)による導水管の閉塞防止対策 ⇒ピグ洗浄や高圧洗浄による管内クリーニングを検討中
モニタリング方法及びモニタリング設備	<ul style="list-style-type: none"> 周辺環境モニタリング方法 (地盤沈下、地下水位・水質等) 	<ul style="list-style-type: none"> モニタリング位置 モニタリング項目 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 地下水位(第1帯・第2帯水層) ✓ 水質分析項目 ✓ 地盤沈下